

# 飼養衛生管理基準を守ってください。

高病原性鳥インフルエンザが発生した青森県の1例目及び新潟県1例目・2例目の農場における疫学調査結果では、飼養衛生管理基準の不備が指摘されています。

調査報告では、

・3農場とも農場のすぐ側や近隣に、水鳥が飛来する池や沼があり、現地調査の際に多くの水鳥が観察されていました。

・3農場とも従業員が家きん舎に入る際の長靴消毒や車両消毒の実施、野鳥等の侵入を防止するための金網の設置など発生予防対策が講じられていましたが、家きん舎の壁や金網等の一部に、野鳥を含む、野生動物が侵入可能な破損個所が確認されました。

このことから、

・家きん舎の周囲を巡回し、家きん舎の壁や金網等の一部に、野鳥を含む野生動物が侵入可能な破損個所がないか確認し、破損がある場合には、修繕を早急に行ってください。

日本農業新聞(H28.12.6)の記事→  
より抜粋しました。



1. 野鳥や小動物の鶏舎等への侵入防止をお願いします。
2. 農場出入り口・周辺での消毒を徹底してください。
3. 農場に出入りする人・車両の記録をお願いします。
4. 異常家きんの早期発見、早期通報にご留意ください。  
鶏の日常の健康観察を徹底し、死亡率の急増等、鳥インフルエンザを疑う状況があれば、直ちに通報してください。
5. 当所からの広報など鳥インフルエンザ関係情報の収集に努めてください。
6. 韓国、中国など発生国への不要不急の旅行は自粛をお願いします。

関係者全員が一致協力し、高病原性鳥インフルエンザの発生防止に努めましょう！

# 危険です！！

徳島県内にも渡り鳥はたくさん飛来しています。

表. 高病原性鳥インフルエンザに係るリスク種の県内渡来状況

科名	種名	季節分類	平成28年10月					平成28年11月							
			出鳥	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池	出鳥	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池			
カモ科	シジュウカラガン	冬													
	マガン	冬													
	ビシクイ	冬							○						
	コバハクチョウ	？													
	オオハクチョウ	冬													
	コハクチョウ	冬													
	オシドリ	冬								○					
	キンクロハジロ	冬								○					
	タカ科	オジロワシ	冬												
		オオワシ	冬												
オオタカ		冬	○												
ハイタカ		冬							○	○					
ノスリ		冬									○				
サシバ		夏													
クマタカ		留													
ハヤブサ科	チユウビ	冬													
	ハヤブサ	留								○					
カイツブリ科	チョウゲンボウ	冬	○	○											
	カイツブリ	留	○						○	○				○	
カモ科	ハジロカイツブリ	冬													
	カンムリカイツブリ	冬								○					
	マガモ	冬	○	○	○			○	○	○	○			○	
	オナガガモ	冬		○					○	○					
ツル科	ホシハジロ	冬	○						○	○				○	
	スズガモ	冬		○					○						
	タンチョウ	冬													
クイナ科	ナベヅル	冬													
	マナヅル	冬													
カモ科	パン	留	○												
	オオパン	冬	○						○	○	○			○	
フクロウ科	ユリカモメ	冬								○					
	ウシミズク	冬													
	コノハズク	夏													
	フクロウ	留													

この記録は、日本野鳥の会徳島県支部による県内5カ所における月例観察会の記録から抜粋作成したものです。各観察地の所在は下記のとおり。

- 出鳥 : 阿南市那賀川町
- 吉野川河口 : 徳島市
- 大麻山 : 鳴門市大麻町
- 眉山 : 徳島市眉山町
- 海老ヶ池 : 海部郡海陽町

<連絡先> 徳島家畜保健衛生所 088-631-8950  
阿南支所 0884-22-0304  
家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しております。

